

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和3年>>

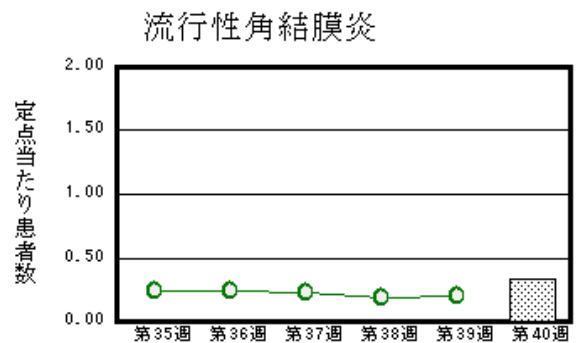
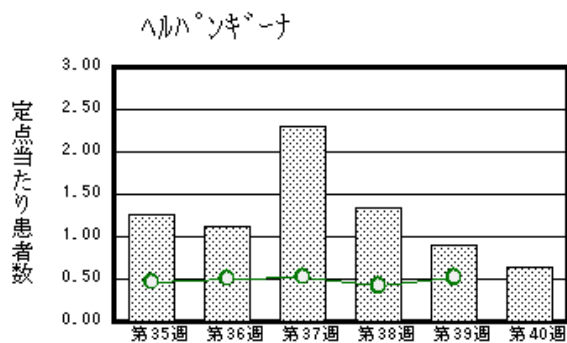
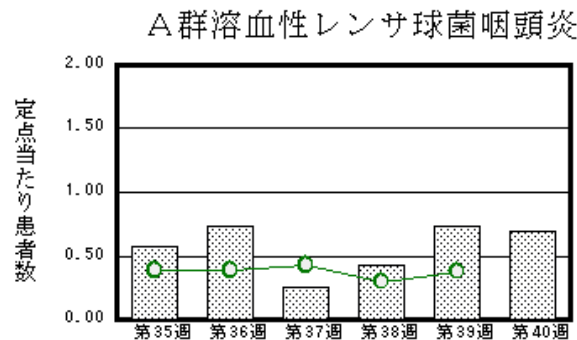
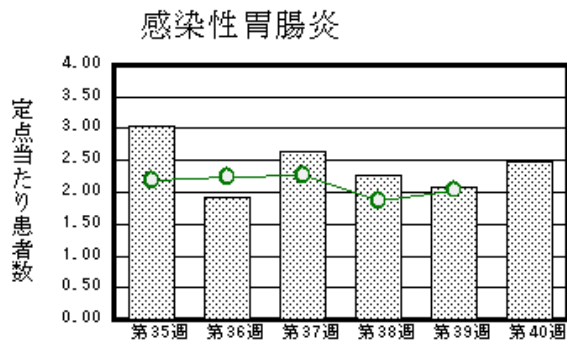
<週報> 第40週 (令和3年10月4日～10月10日)

発行日: 令和3年10月13日

発行: 福井県健康福祉部保健予防課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎57名(2.48名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎16名(0.70名) ③ヘルパンギーナ15名(0.65名) ④流行性角結膜炎1名(0.33名) ⑤突発性発しん6名(0.26名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(57名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(16名) ③ヘルパンギーナ(15名) ④突発性発しん(6名) ⑤咽頭結膜熱(5名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は57名です。定点当たり報告数は増加しました(2.09名→2.48名)。地域別にみると、二州地区4.00名、丹南地区3.40名、福井市地区3.00名、若狭地区1.50名、福井地区1.00名、坂井地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は16名です。定点当たり報告数は減少しました(0.74名→0.70名)。地域別にみると、丹南地区2.20名、奥越地区1.00名、若狭地区0.50名、二州地区0.33名、福井市地区0.14名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は15名です。定点当たり報告数は減少しました(0.91名→0.65名)。地域別にみると、坂井地区1.33名、福井市地区1.14名、若狭地区1.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は1名です。定点当たり報告数は増加しました(0名→0.33名)。地域別にみると、丹南地区1.00名となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2021年第38週(9月20日～9月26日)

発生動向総覧	<第38週>RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第35週以降減少が続いている
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	国内におけるSARS-CoV-2のゲノム解析/国立感染症研究所および地方衛生研究所等における全ゲノム解析により確認されたVOCs, VOIs/病原体情報(速報記事)/海外感染症情報/その他
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：報告はありませんでした。
 三類感染症：報告はありませんでした。
 四類感染症：報告はありませんでした。
 五類感染症全数把握対象：報告はありませんでした。
 (なお、水痘は第39週に二州1名の報告がありました。)
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症(福井市15名、福井1名、坂井3名、丹南1名、若狭1名)の報告がありました。

類型	年齢 病名	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	非公表
		新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	2	0	2	6	2	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和3年 第40週 令和3年10月4日(月)～令和3年10月10日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(39週)
インフル エンザ* (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)										5 0.00
小児科 (23)	RSウイルス感染症						3 1.00		3 0.13		1711 0.54
	咽頭結膜熱					3 0.60		2 1.00	5 0.22	6 0.26	305 0.10
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	1 0.14			2 1.00	11 2.20	1 0.33	1 0.50	16 0.70	17 0.74	1189 0.38
	感染性胃腸炎	21 3.00	1 1.00	3 1.00		17 3.40	12 4.00	3 1.50	57 2.48	48 2.09	6426 2.04
	水痘			1 0.33		1 0.20			2 0.09		274 0.09
	手足口病			2 0.67			1 0.33		3 0.13	1 0.04	3583 1.14
	伝染性紅斑										29 0.01
	突発性発しん	2 0.29				1 0.20	1 0.33	2 1.00	6 0.26	16 0.70	1019 0.32
	ヘルパンギー ナ	8 1.14		4 1.33	1 0.50			2 1.00	15 0.65	21 0.91	1633 0.52
流行性耳下腺 炎	1 0.14						1 0.33	2 0.09	1 0.04	136 0.04	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*		*	*			7 0.01
	流行性角結膜 炎					1 1.00			1 0.33		138 0.20
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									2 0.33	7 0.01
	無菌性髄膜炎										11 0.02
	マイコプラズマ肺 炎		*	*							11 0.02
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)										
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)										1 0.00
	インフルエンザ (入院患者数)										2 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和3年第40週 令和3年10月4日(月)～令和3年10月10日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)
～5ヶ月		～5ヶ月									1		～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月				5				2	3		～11ヶ月								
1歳		1歳	1	4		15		2		4	4		1歳								
2歳		2歳	1	1		5					3		2歳								
3歳		3歳	1		2	6					1		3歳								
4歳		4歳			5	4		1			2		4歳								
5歳		5歳			3	5	1					1	5歳								
6歳		6歳			2	4							6歳								
7歳		7歳			2								7歳								
8歳		8歳				3							8歳								
9歳		9歳				4	1				1		9歳								
10～14歳		10～14歳			2	4						1	10～14歳								
15～19歳		15～19歳											15～19歳								
20～29歳		20歳以上				2							20～29歳								
30～39歳													30～39歳								
40～49歳													40～49歳		1						
50～59歳													50～59歳								
60～69歳													60～69歳								
70～79歳													70歳以上								
80歳以上																					
合計		合計	3	5	16	57	2	3		6	15	2	合計		1						
前期計		前期計		6	17	48		1		16	21	1	前期計			2					
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.83	0.94	1.19	***	3	***	0.38	0.71	2	当期間/前期	***	***		***	***	***	***	
増減数		増減数	3	-1	-1	9	2	2		-10	-6	1	増減数		1	-2					

***は前期計が"0"のとき